

## 「市立幼稚園の認定こども園移行に関する基本方針(案)」に関する市民意見提出制度(パブリックコメント)の募集結果について

「浦添市立幼稚園の認定こども園移行に関する基本方針(案)」についての意見募集を行ったところ、市民の皆様から貴重なご意見をお寄せいただきました。

提出いただいた意見について、浦添市市民意見提出制度実施要綱第9条に基づき公表します。

なお、意見については趣旨を損なわないように要約しました。また、意見の趣旨が同じ内容は一つにまとめました。

今回の意見募集と直接関係のない記載については、市の考えは示しておりませんのでご了承ください。

- |           |  |
|-----------|--|
| 1. 募集期間   | 平成29年6月5日(月)から平成29年6月26日(月)まで          |
| 2. 意見提出状況 | 99人 (うち2人は記名不備のため無効)                   |
| 3. 意見の内容  | 133種類 (内容については、基本方針の項目ごとに分類)           |
| 4. 意見の件数  | 266件 (例えば1人で3つの意見の記載があれば3件)            |
| 5. 提出方法別  | 直接持参3人、電子メール11人、FAX3人、各市立幼稚園でまとめたもの82人 |

●はじめに (基本方針策定までの経緯)			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
1	公立幼稚園を認定こども園へ移行する趣旨については、大いに賛同できる。推進してもらいたい。	1	公立幼稚園の良さを生かし、認定こども園へ移行することは本市の子育て施策の更なる充実を図るものと考えます。今後も、質の高い教育及び保育の提供に努めてまいります。
2	幼稚園を認定こども園へ移行することは、反対でも賛成でもありませんが、子ども達にとってより良い教育になればと思います。	1	幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う非常に重要な時期です。子ども達がより良い環境の中で健やかに成長できるよう、認定こども園の導入という新たな施策に全力で取り組んでまいります。
3	子ども・子育て支援新制度が平成27年4月から本格実施されたが検討が遅れている。H27年4月までに検討されるべきだった	1	子ども・子育て支援新制度が平成27年4月から本格的に実施されたことに対するご意見であるかと思いますが、市ではこれまで諸計画に基づき認定こども園の導入については実務者会議や県内視察、勉強会等検討を重ねてきたところです。平成29年度は、これまでの検討を踏まえ市立幼稚園を認定こども園へ移行するための基本方針を策定しました。
4	認定こども園の導入には、もっと時間をかけるべき。急いでる感がある。もっと市民の意見を聞くべきでは。本案の抜本的見直しをすべきではないか。	11	幼保一元化や認定こども園の導入については、平成27年度から検討を重ねてきました。就学前の子どもを取り巻く状況や、公立幼稚園の現状を踏まえ今後の幼児教育と保育の充実を図るため、平成30年度に先行して仲西幼稚園を認定こども園へ移行したいと考えていますのでご理解をお願いします。

5	計画を今から煮詰めていくというのに、来年4月から始められるのか不安である。しっかり全部計画してから進めて欲しい。具体的に決定したうえで始めてほしい	2	認定こども園の導入については、平成27年3月に策定した第3次でだこ親子プラン(浦添市子ども子育て支援事業計画)及び、平成28年3月に策定した浦添市幼児教育振興アクションプログラムにおいて、市が取り組むべき施策の一つとして検討を行うこととなっています。
6	市が一方向的に決めるのではなく、意見交換や説明会で十分な議論をしたうえで方針を示してほしい	7	子ども子育て支援事業計画策定から3年目にあたる平成29年度に入り、認定こども園の移行に向けた基本方針を策定しました。この基本方針は、認定こども園移行に関する基本的な考え方を示したものです。
7	このままでは、大混乱を引き起こす。再度検討すべき	1	市の課題を早期解決するため、また、幼児教育と保育の充実を図るため平成30年度から公私連携幼保連携型認定こども園を先行実施したいと考えていますのでご理解をお願いします。
	計	24	市民意見提出制度により市民の皆さまからいただいた貴重なご意見等を踏まえ、認定こども園の円滑な移行に向けて関係部署一体となって取り組んでまいります。
<b>1. 基本方針の位置づけ</b>			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
	なし		
	計	0	
<b>2. 就学前教育・保育の現状と課題</b>			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
8	全国的にも幼稚園での3年保育は当たり前の中、浦添市が3歳児保育と給食を導入したことは素晴らしい。認定こども園になり就学前教育や保育が益々充実していくことを期待します	1	3年保育は、子どもの成長を長く見守ることができます。認定こども園へ移行することにより、市の子育て施策が充実し、質の高い教育と保育が提供できるよう取り組んでまいります。
9	現在の幼稚園職員には、預かり保育は「余計な業務」と捉えられている感がある。認定こども園への円滑な移行は、教職員の意識改革と採用の在り方の検討が必要	1	教職員へは、午前の教育も午後の預かり保育も同じ幼稚園の教育活動であるということを研修等をとおして、指導・助言していきます。採用の在り方につきましても検討していきます。
10	発達支援だけではなく「手厚い対応が無いけど働かなくても入れる幼稚園」や「対応は手厚いが働かないと入れない保育所」ではなく、「親の就労に関係なく、先生が知識と理解をもって対応する園」をつくるべきです	1	認定こども園は、「親の就労に関係なく教育・保育が受けられる」ことが特徴となっていることから、期待に応えられるこども園にしていきます。

11	公立の先生にも特別支援に関しての知識や理解が足りないため適切な対応ができていない場合がある。民営化だとさらに不安	1	研修や巡回指導を通して、指導力の向上を目指していきます。また、運営法人との連携も図っていく予定です。
12	昨年、内間幼稚園では、4人の先生が更新せず年度途中で辞め、発達障害児のサポート先生もいない状態があった。公立でもこのような状態なのに民営化で対応できるのか	1	体調不良等により、途中退職で職員が配置ができなかった期間があったことをお詫び申し上げます。法人においては、協定書のなかで、先生の配置についても明記していく予定です。
13	遅くまで頑張っている臨時職員の状態を把握し、職員採用へと進めるべき。臨時職員が担任を受け持つなど、厳しい状況を先に解決すべき。臨時職員の職員採用や待遇を考慮したうえで移行すべき	2	臨時教諭への負担が大きいことは、認識しております。臨時教諭への処遇改善については、今後も努力していきます。
14	浦添幼稚園の3歳児クラスに通っていますが、園児が増えるのに部屋が足りない、トイレが足りない。それを改善しないまま、仲西が認定こども園になるのは急すぎる。	1	ご不便をおかけしていることをお詫び申し上げます。改善すべき点については調査し対応していきます。
15	民営化により、先生を公私連携園の指導に活用する。行政側の子ども施策に参画させてほしい。	1	認定こども園を円滑に移行するためにも、現場職員の知識や経験を生かしたいと考えていますのでご意見いただいた内容について検討したいと思います。
16	幼稚園で3歳児保育と給食が実施されるなら、認定こども園に移行する必要はない	2	公立幼稚園では、平成29年度から一部の園で給食と3歳児保育を行っています。土曜日保育や、春休みの4月1日からの受入等、保育を必要とする保護者のニーズに対応できていない状況です。このようなニーズに応えるためには、認定こども園の移行が必要であると考えます。幼児教育と保育の充実、子ども達のより良い環境のため、関係部署と連携し取り組んでまいりますのでご理解をお願いします。
17	今の幼稚園のままで良い。認定こども園反対。	4	現在の公立幼稚園に通う園児の約6割が午後の預かり保育を利用していることから、保育の必要性が高いと認識しています。このことから今後の公立幼稚園の在り方や、保育の量的拡大・確保及び教育と保育の総合的な提供を行うため、認定こども園へ移行することは必要であると考えます。
18	現在の公立幼稚園で、質の高い教育・保育の量的拡大、地域との連携・小学校との連携等は出来ているので、認定こども園移行の必要はない	1	保育を必要とする世帯のニーズに応えることも行政の役割ですので、ご理解をお願いします。
19	幼稚園の先生たちの待遇を安定させてほしい	1	臨時教諭への処遇改善については、今後も努力していきます。
20	子供達に目が行き届かなくなるのでは。保育士の確保が先決。待遇改善も必要	2	公私連携型認定こども園へ移行した場合は、社会福祉法人等が運営する認可保育園と同様に、保育士の処遇改善加算が運営費に上乗せされ法人に支払われます。また、現在、保育士試験対策講座の開催や正規雇用化促進事業、宿舍借上げ支援事業など、保育士の雇用促進、処遇改善、離職防止のための様々な事業を展開していますので、これらの事業を推進しながら、引き続き保育士確保に取り組んでまいります。
21	保育士不足が問題。処遇改善、無資格者への資格取得補助、講座や講演会、地域限定保育士資格等が必要	1	

22	待機児童は、数字上は減っても表に出ないのは増える。数字が0なら良いのですか	1	本市では、待機児童がゼロになることを目標に施設整備計画を立て、保育の受け皿確保に全力をあげています。数字上の減だけではなく、保育を必要としている児童がしっかり保育の提供を受けることができるよう引き続き取り組んでまいります。
	計	21	
<b>3. 今後の取組</b>			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
23	保育重視の教育では、5歳児には「質の高い教育」ではなくなるのではないのでしょうか？	1	これまでの幼稚園教育と同様に、認定こども園でも教育標準時間をおおむね4時間設定することになっています。また、教育と保育の総合的な提供を行う施設であるため、国が定めた「幼保連携型教育・保育要領」に基づいた質の高い教育と保育を一貫して行いますので、保育に偏ることは無いものと考えています。
24	認定こども園では「保育・教育の質」を熟慮してほしい。保育の質の保障などの比較が無いためデメリットがわからない	1	市が導入する幼保連携型認定こども園は、公立型、公私連携型いずれも国が定めた「幼保連携型教育・保育要領」に基づいた教育と保育を行う施設です。質の高い教育と保育を提供するためには、現在の公立幼稚園教諭と市立保育所保育士の人事交流や合同研修を行う等、互いの相互理解を深めながら資質の向上に努めてまいります。
25	保育の質の保障などの比較が無いためデメリットがわからない	1	また、公私間においても合同研修や保育教諭等の交流等を積極的に行いながら市全体の教育と保育の水準を高めていきたいと考えています。
	計	3	
<b>4. 認定こども園移行による効果等</b>			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
26	待機児童解消や教育・保育が向上するので賛成です。	1	認定こども園へ移行することにより、待機児童の解消や3歳児の受入れ、土曜保育、食育も含めた給食の実施など、多様なニーズへの対応が可能です。今後も様々な課題に対応しつつ、質の高い教育と保育を提供できるよう取り組んでまいります。
27	現在小規模に通っています。小規模保育所を卒園後認定こども園に入れると助かります	2	認定こども園では、小規模保育事業所を卒園した3歳児の受け入れを行う連携施設の役割を担いますので、保護者の皆様が安心できる連携施設を目指します。
28	離職しても退園しないで済むのは、助かります。共働きのので、長時間安心して預けられるのはとてもありがたい。	2	保護者が就労している、いないに関わらず利用できることが認定こども園の特徴です。

29	仕事をしないと入れないのでしょうか？	1	認定こども園は、保護者が働いている、いないに関わらず入園出来ます。ただし、3歳児については待機児童の解消を図るため、就労世帯を優先しますが、1号認定の定員枠も設けます。
30	方針案に、特別な支援が必要な子への対応があったが、具体的に決まっているのですか？	1	特別な支援を必要とする子どもについては、基本的に各年齢に応じた受入れを行います。また、午後の保育時間までの連続した受入を行いますので、保護者の負担が軽減されるものと考えます。
31	民営化しても、発達相談窓口の機能は残れるか疑問	1	認定こども園でも、保育所と同様に専門員による園の巡回訪問や、保育教諭に対する助言や指導を行う予定です。専用窓口の設置についても、窓口の一元化も踏まえながら検討したいと考えています。
32	支援の必要な子どもの専用窓口を設置してほしい	1	
33	障害を持った子供の部屋も設置してほしい	1	特別な支援を必要とする子どもの対応については、部屋を設けるのではなく専任の職員を配置し、集団の中で遊びを通して他の園児と関わる統合教育を行います。
34	年中クラスにも加配を入れてほしい	2	現在の公立幼稚園では、特別支援教育を5歳児クラスで行っています。認定こども園では、基本的に各年齢に応じた受入れを行います。その際に専任の保育教諭を配置し、集団の中で遊びを通して他の園児と関わる統合教育を行います。
35	現行の幼稚園と、社会法人や学校法人が運営する公私連携型との違いがよくわからない(メリット・デメリットを示してほしい)	1	<p>現行の市立幼稚園は、教育基本法に基づく幼児教育を行う施設です。</p> <p>幼保連携型認定こども園は公私連携型、公立型を問わず国が定めた「<u>幼保連携型認定こども園教育・保育要領</u>」に基づき午前中の教育と午後の保育を一貫して行うことがメリットです。また、食育計画を策定することにより全ての園児が給食を通して食べ物への興味や関心を育むことや、他の園児と関わりながら食べる喜びや楽しみを味わうことがメリットです。そのほか土曜保育や4月1日からの受入、特別な支援を必要とする園児の各年齢に応じた受入等が可能となります。</p> <p>考えられるデメリットとしては、小学校との関係が希薄になるのではないかと懸念がありますが、認定こども園の上記要領の中に小学校との連携の推進が示されています。円滑な連携を行うよう法人と協定を締結する際には、具体的な方法を定めておくことでこれまで以上の連携が可能であると考えています。</p>
36	公私連携型の場合、市はどこまで助言や介入ができますか	1	公私連携型認定こども園は、市が指定する運営法人と協定書を交わすこととなっています。協定書では、教育・保育に関する基本的な事項や、運営に関して必要な事項を定めることとなっておりますので、行政は積極的に関与することが可能です。また、指導・監査についても行っていきます。

37	どのような基準で、民営化する幼稚園を選定するのですか。参入する法人の選定基準が分からない。	2	参入できる条件として、平成29年4月現在、私立幼稚園または私立認可保育園を3年以上運営している法人(学校法人または社会福祉法人に限る)を募集する予定です。 選定にあたっては、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき法人がどのような教育と保育を提供するのか、施設の安全管理体制、職員配置、食育計画の策定、経営状況等あらゆる項目を選定基準に沿って審査します。
38	民間への移行後は、アンケート調査等のチェック体制や問題発生時の対応を明確にし、人材育成に励み、保護者や行政との連携も密にし、信頼関係を構築してほしい。それらにかかる財源も確保してほしい	1	認定こども園の運営条件には、市が関与し、市との協力体制、業務報告や保護者の要望を把握するためのアンケートの実施、苦情解決体制等細かい条件を定めます。 公私一体となって教育と保育の水準を高めていこう、運営法人と協力しながら取り組んでまいります。
39	民営化による税金の使途が示されますか？保育料だけでは運営できないと思いますか	1	公私連携型の運営については、公定価格から利用者負担(保育料)を除いた額が公費負担額になり、国、県、市町村で負担することになります。(国1/2、県1/4、市1/4) 税金の使途については、浦添市予算書及び決算書で明示しています。
40	法人の私的流用問題、市の監査を取り繕う等の悪質な法人もいる。行政が全体の奉仕者として責任をもって園を運営すべき	1	運営する法人に対しては、運営費が適切に使われているかを定期的に監査します。その結果、悪質であると判断する場合は、定められた手続きを経て指定の取消しなどの処分を行いますが、そのような処分の対象とならないよう、日頃から行政が指導・助言を行うことが大切です。それにより園児や保護者が安心して園を利用することができると思っています。
41	民営化すると小学校への就学がスムーズに移行できない	2	市内の小学校へ入学している子どもたちは、私立幼稚園や私立認可保育園を卒園している子どもも数多くいますので、民営化イコール小学校への就学がスムーズにできないことは無いと思っています。認定こども園へ移行後も、小学校へ隣接している利点を生かして、これまで同様のスムーズな就学が行えるよう取り組んでまいります。
42	法人へ移行し、環境が変わることで、在園児に負担が無いようにしてほしい	3	幼児期の子どもは、進級時に担任が変わったり環境の変化を敏感に感じ、新しい環境に慣れるまで時間を要することは十分理解しています。 在園児や保護者が不安にならないよう、負担がかからないような引継方法や、事前調整など幼稚園教諭と運営法人、行政が協力しながら丁寧に対応していきたいと思っています。
43	児童に対する正規職員の人数、環境整備の予算、幼保連携の方法、保育指針と教育要領の実践的な内容等が示されていない。実践的具體案を求める	1	国が定めた「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」や、定員に応じた職員配置人数等については、今後市ホームページ等により周知を図ります。

44	民営化で、偏った(勉強重視・スポーツ重視・宗教)教育になる可能性がある 民間委託することで子供達の笑顔、幸せを守っていくことができるのか	4	法人による特色のある教育・保育内容は、子どもたちに多くの体験や学びを通して心身ともに健やかな成長に繋がるものと考えています。 公私連携型では、市が関与し、指導・助言を行う立場であるため、一般常識を逸脱するような過度な教育や保育があるような場合には、是正措置を行います。
45	民営化なら、引継ぎ委期間は最低1年は取ってほしい。保育所の民営化裁判でも判決があります。	1	運営する法人が決まりましたら、保護者への説明会を開催したいと考えています。引継期間は、年末頃からおおむね3か月程度を想定していますが、法人との調整は、幼稚園教諭と保護者、行政も交えながら行いたいと考えています。引継期間が短いと不安をお持ちのご意見だと思いますが、限られた期間内でも慎重かつ丁寧に引き継ぎを行っていきたいと考えています。
46	安全な給食をお願いします。	1	給食は、市の栄養士が作成した献立表を基に調理を行います。給食の提供については、衛生管理や安全管理、子どもの発達や成長に応じた安全な給食を提供します。具体的には、国や県が定めた基準に基づきます。
47	給食は外部委託？小学校とは別ですか？	1	3歳児以上の認定こども園については、給食の外部搬入が認められています。公私連携型の場合、本市の栄養士が作成した献立表を基に調理し、認定こども園へ搬入することになります。
48	公立の小中学校内に法人が入ることに不安を感じる。連携がしっかりとれるのか	3	公立型、公私連携型を問わず幼保連携型認定こども園は、これまでと同様に小学校との連携を推進することとなっていますので、ご不安にならないようしっかり取り組んでまいります。
49	公立の認定こども園にしてください。公立の教育方針を継続してほしい	12	民間ならではの豊富な経験を活かした民間活力の導入を図るため、公立幼稚園の約半数を公私連携幼保連携型認定こども園へ移行し、公私一体となって質の高い教育と保育の提供に取り組んでまいります。 また、基本方針では、国や県の関連計画及び浦添市の幼児期の子どもに係る諸計画に基づいて策定しましたので、これまでの教育方針を引き継ぎながら質の高い教育が提供できるものと考えています。
50	民営化は反対です。	2	民間ならではの豊富な経験を活かした民間活力の導入を図るため、公立幼稚園の約半数を公私連携幼保連携型認定こども園へ移行し、公私一体となって質の高い教育と保育の提供に取り組んでまいります。
51	保護者の就労に関わらず、子育て支援を行う公立型認定こども園は賛成です。	1	市の施策は、市民の貴重な市税により賄われております。持続的・安定的な行財政運営を行うためには最小の経費で最大の効果をあげることも自治体の責務であると考えます。このような視点も踏まえ民間の力を取り入れたいと考えておりますのでご理解をお願いします。
	計	50	

5. 認定こども園の運営と移行時期			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
52	校区内を「優先」ではなく、「必ず入れる」にしてほしい。校区外になった子にはケアが必要	5	4歳児、5歳児は校区内を優先します。申込者全員が校区内の子どもで定員を上回る場合があっても、柔軟な対応を行いたいと考えています。 定員については、各地域の子どもの数や幼稚園の在園児数、人口の推移等を踏まえながら施設の状況に応じて適正な定員を定めたいと考えています。
53	生徒数の多い地域がある。校区内のこども園に入れなかった子どもたちのことを考えてほしい。校区内のこども園に入れない子は、校区内の小学校に入ってもリスクがある	2	
54	待機児童解消が優先すべきではない	1	認定こども園の目的は、①幼児期の教育・保育の総合的な提供、②保育の量的拡大・確保及び教育・保育の質的改善、③地域の子育て支援の充実となっており、②の効果の一つとして待機児童の解消があります。
55	待機児童解消のために家庭保育の児童が除外されるのは問題	1	家庭保育の子どもが除外されるようなことはなく、保護者が働いている、いないに関わらず利用できる施設です。
56	親の就労に関わらないなら、3歳児も就労世帯優先すべきではない	3	認定こども園は、小規模保育事業所の卒園児(3歳児)の受入施設としての役割も担っています。待機児童の解消を図ることは、市の長年の課題ですので、当面の間は3歳児の就労世帯を優先したいと考えています。ご理解をお願いします。
57	4歳児・5歳児でも就労世帯が優先されるのではないかと不安	3	4歳児、5歳児クラスについては、校区内の子どもを優先します。
58	小1プロブレム等は、保護者と子どもの関わりが重要である。仕事を理由に長時間預ける保護者の方が保育料の負担軽減をされるのは反対。	1	保護者は、子どもとの関りを最優先することは当然のことです。しかしながら、子どもを預けて就労しなければならない保護者もいます。保育料は、世帯の市町村民税額(所得割額)と世帯の状況により決定しますのでご理解をお願いします。
59	仲西地域全体に広く説明会を行ってほしい	1	地域説明会は、今後も開催を予定していますので詳細が決まり次第お知らせします。
60	0～3歳児の認定こども園、4～5歳児の市立幼稚園というのは出来ないのですか？	1	現在の公立幼稚園の施設基準では0～2歳児の認定こども園に対応出来ません。各年齢に応じた部屋が必要になる、調理室を設ける等の施設整備が必要です。

61	これまでの市の実績や公立幼稚園での施策を考えると、公立型から始めるべき	4	施設の整備状況や職員体制等検討を行った結果、平成30年度は公私連携型認定こども園の移行を計画しました。 31年度以降は、施設の状況や職員体制を踏まえながら公立型、公私連携型を年次的に移行したいと考えています。
62	公立幼稚園は存続させるべき。特に仲西幼稚園は地域モデルになる	1	
63	一斉に移行するのではなく、なぜ、仲西幼稚園が先行なのか？	1	理由としては、現在、空き教室があるため教室の整備が不要であること、その他施設条件が適している理由により決定しました。
64	全園を民営するのは賛成できない	1	基本方針では、全11園を民営化するのではなく、約半数を公私連携型(民営)、残りを公立型(直営)認定こども園へ移行する計画です。
65	認定こども園は、都心部における待機児童対策と定員割れの幼稚園とのミスマッチを解消するためのもの。幼稚園の認定こども園移行では、課題の解決どころか、もっと大きな課題を抱えてしまう	1	公立幼稚園を認定こども園へ移行することは、市の課題を解決するための施策であると考えています。今後も、就学前の子どもたちを取り巻く市の現状について、市ホームページや広報うらそえを通して市民へ周知を図りながら皆様のご理解をいただきたいと考えています。
	計	26	
<b>6. 認定こども園の利用手続と保育料について</b>			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
66	今まで通り、退園時間を一緒にしてほしい。1号認定も給食ありで、14:00までの教育時間にした方がよい	2	1号認定のこどもの退園時間は午後2時を予定しています。2号認定の子どもについては、保育標準時間の利用と保育短時間の利用により異なってきます。
67	定員を定めると、幼稚園へ行けない子供が出てくるのでは？人数は制限しない方がよい。	4	現在の市立幼稚園でも定員はあります(1クラス35人)。定員を定める理由は、1クラスに必要な面積(施設基準)が定められているためです。基本的な定員を設けることは、子どもたちが適正な環境の中で過ごすため、また安全面からも必要なことです。
68	定数の関係で転入生が受け入れられるか不安	1	定員については、多少上回る場合の受入も可能となるよう柔軟な対応を行いたいと考えていますので、公立幼稚園のように年度途中の転入等の受入も可能であると考えます。
69	5歳児は希望者全員が入れますか？5歳児も3歳児も定員を上回る申し込みがあった場合、5歳児が優先されるのですか？異年齢学級になるのですか？	3	各年齢ごとのクラス編成になりますので、異年齢学級にはなりません。5歳児については、小学校就学前であることから、基本的に校区内の子どもは全て受け入れる予定です。3歳児については、当面の間就労世帯を優先しますが1号認定の枠も設けます。

70	土曜保育や3歳児保育の開始等により、申込みが増えた場合、教室は足りるのですか？年長児が入れなくなるのでは？	2	仲西幼稚園については、現在の教室の数、施設の状況を踏まえたクラス数となっており土曜保育や3歳児保育は、既存の教室を利用します。
71	3歳児の定員を40名とすることにより市の待機児童解消にもつながるのでは。子どもの成長過程を3年間見守ることが子どもや保護者にとって良いのでは。	1	3年間の教育と保育を提供することは理想であり、長く成長を見守ることにより園児及び保護者、先生との信頼関係が強くなるものと考えます。一方で、小学校就学前の5歳児を可能な限り受け入れることも重要であると考えます。定員については、法人を募集する際に示す予定です。
72	年長の2クラスは少ない	1	仲西幼稚園については、在園児(今の4歳児)数及び地域の子どもの数を踏まえ2クラスを想定しています。 各幼稚園の在園児数や、預かり保育利用者数、地域の子どもの年齢構成を踏まえ、各園のクラス数や定員を決定したいと考えています。
73	3歳で入園し5歳まで進級することになると、途中入園の枠が少なくなるため不公平	1	3歳児で入園した園児についても、次年度以降も引き続き入園を希望する場合は、4歳児の募集時に申し込みを行う必要があります。
74	1号認定の子が入れなくなる可能性がある。就労世帯優先にしないしてほしい。家庭保育ですが、幼稚園に入れなくなるのでは？	6	就労世帯の優先は3歳児で行いますが、1号認定の枠も設けます。4歳児、5歳児は、校区内の子どもを優先しますが、クラスの定員は各園の地域の子供の数やを踏まえながら決定する予定ですので、1号認定の子が入れないことはないと考えます。
75	1号認定の受け入れは広がるのか？	1	1号認定、2号認定ともに定員を定めた受入となります。
76	幼稚園で現在預かり保育を利用している。認定こども園移行後の方が、保育料が安くなるので賛成	1	保育料は、世帯の所得の状況等に応じて決定しますが、現在の公立幼稚園の保育料よりも安くなる世帯もあります。
77	階層区分を細分化し、所得の低い方の保育料については軽減した方がよい。	1	平成29年度は、保育料の見直しを行う時期となっています。保育料が高くなる世帯への負担軽減として階層を細分化したり、数年かけて段階的に改定する等の経過措置を検討しています。
78	2号認定保育料は、市立保育所、認可保育所と同じなので妥当だと思う。	1	認定こども園の2号認定(保育を必要とする世帯)は、市立保育所や認可保育所と同じ保育料です。理由としては、保育利用時間や、土曜保育、夏休みの利用、給食等全て同じ基準のサービスになるからです。

79	保育料が上がり民営化するなら、保育所と同じシステムにしてほしい	1	認定こども園の2号認定、いわゆる保育を必要とする世帯の入園を決定する選考基準は、利用時間も同じであることから保育所と同じ基準により選考します。また、認定こども園の2号認定と保育所の保育料は同額です。
80	公立幼稚園は保育料が安いのが良いところ	4	子ども子育て支援新制度の施行により、公立幼稚園の保育料も利用に対する応能負担が原則となっており、世帯の所得の状況等に応じて国が定める基準額を超えない範囲で、市町村が定めることとなっています。 市では、第2階層までは国基準と同額ですが、第3階層以上は国基準より低い料金の設定となっており、保護者の負担軽減を図っている状況です。
81	保育料を上げないでほしい。保育料が高い。保育料が上がると生活が不安、つらい。	15	保育料は、就学前の子どもに対する教育・保育の充実を実現するため、利用者負担を原則に保育に対する対価として所得に応じて応能負担をして頂くこととなります。急激な負担を緩和するため、現在の保育料の階層を細分化する案や、平成30年度の保育料を据え置く等検討を行っています。 また、2番目以降の子どもについては、世帯の状況に応じて国の制度による多子軽減が適用されます。国としても、幼児教育と保育の段階的無償化に向けた制度拡充を検討していますので制度の見直し等がある場合は、随時お知らせします。
82	保育料が上がり、3号認定の導入がないなら、認定こども園移行に反対	3	3号認定とは、満3歳未満(0～2歳)の子どもですが、施設基準を満たす幼稚園がないため現時点で導入の予定はありません。満3歳未満の受け入れ施設としては、小規模保育事業所や市立保育所、私立認可保育所等がありますので、市全体のバランスを考慮しながら将来的には導入について検討を行う場合もあります。
83	教育・保育が向上し、給食の開始、土曜保育等を実施する認定こども園移行については賛成だが、保育料が急激に高くなるのは困る。	6	現在の公立幼稚園の保育料と認定こども園の保育料を比較すると、保育料が安くなる世帯と高くなる世帯があります。急激な負担を緩和するため、現在の保育料の階層を細分化する案や、平成30年度の保育料を据え置く等検討を行っています。
84	1号認定にはメリットがないのに、保育料が高くなるのはおかしい 保育料が上がる根拠を教えてください。	7	子ども子育て支援新制度の施行により、保育料は利用に対する応能負担が原則となっています。世帯の所得の状況等に応じて国が定める基準額を超えない範囲で、市町村が定めます。
85	保育料が高額になる世帯にメリット(保育の質が上がる)はありますか？保育料が高くなる世帯への補助金等はないのですか	3	保育料が高くなる世帯への補助金はありませんが急激な負担を緩和するため、現在の保育料の階層を細分化することや、平成30年度の保育料を据え置くことを検討しています。

86	1号認定の保育料が高くなるため、幼稚園に入らず小学校へ就学する子が増えるのでは？	7	よりきめ細かな教育の提供や、適正な職員配置を行うためには応能負担をお願いしたいと考えています。保育料が高くなることへの緩和措置として保育料の階層を細分化する案や、平成30年度の保育料を据え置く等検討を行っています。
87	低階層ばかりが優遇されている。障がい者世帯や一人親世帯への優遇措置は、全階層に適応させてほしい	1	平成29年度は保育料の見直しを行う時期となっていますので、ご意見が反映できるよう検討してまいります。
88	認定こども園の保育料も児童手当から引き落とされますか？	1	保育園の保育料を滞納している世帯は、児童手当から徴収する手続きがありますが認定こども園では現時点で予定していません。
89	浦添市の市民税所得割は他市町村より高い。移行により、そのまま適用されると負担が大きい。兄弟のいる世帯は負担が増えるのでは。	1	市民税所得割は、市町村で差はありません。急激な負担を避けるため、現在の保育料の階層を細分化する案や、平成30年度の保育料を据え置くことを検討しています。
90	多子軽減をもっと広げてほしい。多子軽減の内容がわかりづらい。給食費や預かり保育にも適用されますか？	2	給食費や預かり保育料に多子軽減は適用されません。2番目以降の保育料を軽減する制度として多子軽減があります。公立幼稚園及び認定こども園の1号認定については、多子軽減の条件は同じですが、保育所及び認定こども園の2号認定では第1子の条件は異なります。
91	教材費など、保育料以外の出費もありますか	1	市町村が定める保育料のほか、教材費、行事費など園で徴収する実費徴収があります。実費徴収については、保護者への事前説明や同意を要することとなっています。
92	1号認定の給食費も保育料に含めることはできないのでしょうか。1号認定保育料は、給食費込で14:00降園だと良い。	2	1号認定保育料は、教育標準時間の利用に対する料金です。市は、国が定める基準額と同額または基準額以下の保育料を定めています。給食費は、食材費に人件費等の経費を含めた料金設定になると考えています。
93	給食費が高い	2	6月8日開催の説明会資料では、仲西幼稚園が現在ケータリングを利用していることからその料金を仮定して説明を行いました。給食費は、1号認定の場合実費徴収することが基本となっています。また、人件費等の経費は特定負担額として保護者から徴収することが可能となっていますので、食材費や人件費等の経費を含めた料金設定になると考えています。
94	低所得者の給食費を無料にしてほしい。または、全家庭を無料にしてほしい	1	給食費は、1号認定では別途徴収しますが、2号認定では保育料に含まれますので、両方の認定区分にいる低所得者の把握や無料にするためには財源がいくら必要であるか等、十分検討する必要があると考えています。

95	公立幼稚園で一律だった保育料が、収入に応じて変化し、上がると反対意見も出るのは仕方ない。	1	現在の公立幼稚園の保育料は一律ではなく、世帯の所得に応じた保育料です。
96	公私連携により保育料が上がるのは反対。公立型の保育料を教えてください	3	認定こども園は、公私連携型(民営)、公立型(直営)を問わず保育料は同じです。
97	保育料やその他の徴収費は、市役所ではなく認定こども園へ支払うのですか。	1	保育料、その他徴収費は、公私連携型(民営)については園が徴収し、公立型(直営)の場合は市役所が徴収します。※基本的には、口座振替手続により徴収されると考えます。
	計	87	
<b>7. その他認定こども園に関する意見</b>			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
98	既に浮上している認定こども園の課題を分析し、公の責務を果たしてほしい。浦添市の未来づくりの第一歩を思慮深く始めてほしい	1	既に認定こども園を導入している自治体の状況を把握しながら、想定される課題については調査・研究し、円滑な移行に取り組んでまいります。
99	実際にこども園に預けている保護者の話を聞きたい。	1	沖縄県内では平成29年4月1日現在、幼保連携型認定こども園が31園あります。そのうち、公私連携型(民営)認定こども園は7園設置されています。(※沖縄県のホームページに掲載されています)
100	各幼稚園を回って説明してほしい	1	平成31年度以降の移行園は今後決定しますが、各幼稚園ごとの地域説明会を開催していきます。
101	幼稚園により特色があるが、幼稚園は選択できないのですか？	1	4歳児、5歳児は校区内の子どもを優先しますが、定員枠に空きがある場合は校区外からの入園も可能であると考えます。
102	0～2歳児の受け入れが無いなら待機児童解消にはならない	1	0～2歳児については、小規模保育事業所の整備や私立認可保育園の整備を進めています。認定こども園では、当面の間3歳児の就労世帯を優先的に受け入れ、待機児童の解消を図ります。また、小規模保育事業所の連携施設として卒園児(3歳児)の受入を行うことにより、市全体の事業連携が図られ待機児童の解消にも繋がるものと考えます。
103	認定こども園に移行しなくても、教育委員会と連携すれば教育はできるのでは？	1	認定こども園は、 <u>教育と保育の機能を有する施設</u> であることから今後も教育委員会との連携を行います。

104	年長さんの1人登園や、授業参観等を継続してほしい。運動会も小学校で合同で開催しますか。	2	現在の幼稚園と同様、徒歩での登園を基本とします。 また、授業参観や運動会等の年間行事が継続できるよう、市と法人が協定書を締結する際には小学校との連携を行うことも明記する予定です。 行政(小学校含む)と法人、ならびに保護者と地域の方々が協力しながらこれまで通りの連携が図られるよう取り組んでまいります。
105	小学校との合同行事が無くなるのですか？幼小の触れ合いは素晴らしい。今後も小学校との連携を継続し、運動会やプール等施設の利用ができるよう、継続してほしい。	9	
106	支援が必要な子について小学校との連携ができるか疑問	1	特別な支援が必要な子もそうでない子も小学校との連携は当然行います。
107	仲西幼稚園の伝統や校歌など良い部分を残してほしい(仲西という名称も)	2	地域の名称は、そのまま園の名称として引き継ぎ「仲西こども園」の名称になると考えています。地域の伝統や文化、校歌などが無くなるようなことはありません。
108	PTAは保護者会へ変わるのですか？ PTA連絡会はどうなるのですか？	2	PTA活動を継続するのか、保護者会を結成するのかについては各園ごとの保護者の考え方、要望により決まるものであると考えますが、継続の要望があれば運営条件等により定めたいと考えています。PTA連絡会については、関係者との調整が必要であると考えます。
109	働いていない保護者のPTA活動のおかげで、とても助かっています。この環境を継続させて下さい。	1	PTA活動を継続したいという保護者からの要望があれば、運営条件で定めたいと考えています。
110	認定こども園と幼稚園との差を出さないでほしい	1	認定こども園は、教育と保育の機能を併せ持った学校かつ児童福祉施設です。公立幼稚園の教育に保育の機能が加わることで総合的かつ一貫した教育と保育が提供できるものと考えます。
111	改修工事等がある場合、在園児や職員へ配慮してほしい	1	施設の改修工事を行う場合は、あらかじめ保護者等の関係者へお知らせします。また、安全対策を講じて実施します。
112	「サービス」という言葉に違和感がある。保育・教育ではないですか	3	行政サービスという表現は一般的に用いられていますが、「サービス」という表現に誤解を与えることがないよう、基本方針の見直しを行い修正しました。
113	制服の導入はありますか。できれば無い方がよい。体育着は小学校で使用できるものにしてほしい	2	在園していた幼稚園の用品等を使用していただくことを基本とします。また、現在、公立幼稚園には制服がありませんので導入の予定はありません。なるべく保護者の負担にならないよう配慮したいと考えています。
114	入園案内の通知は、認定こども園でも継続してほしい	1	入園案内通知については、文言を見直したうえで従来通り4歳児、5歳児へ通知を送付したいと考えています。

115	職員への説明が不十分。職員の声を聴いてほしい	5	職員への説明は行っていますが不十分とのご意見を踏まえ、今後も現場職員との勉強会を積極的に開催し、共通理解を深めたいと考えています。 また、園長、副園長の代表者は、認定こども園の移行に向けた会議(作業部会)の構成員となっています。作業部会では、関係部署の職員で構成されていますので、今後決定する現場職員の身分の問題等、職員の意見が集約されるものと考えます。
116	認定こども園へ移行したら先生方は仕事がなくなるのですか？	1	先生の仕事がなくなるわけではなく、人事異動により他の園へ勤務することになります。
117	小学校入学前に、環境に慣れることや友達作りを目的に幼稚園に通う保護者は多いと思う。それが出来ないと認定こども園はどうかと思います。子供達にとって良い方向に考えてほしい	1	小学校へ隣接している幼稚園の良さを生かしながら、園児たちがこれまで慣れ親しんだ環境で楽しく過ごせるよう十分配慮しながら円滑な移行に取り組んでまいります。
118	「市民意見提出書」や「反対署名」に、幼稚園職員は記入できないと聞いた。なぜですか？	2	市民意見提出制度は、職員(本務・臨時)が、職務上の意見を提出する場ではありませんが、「市民意見」として提出することは可能です。
119	認定こども園へ移行したら、私立幼稚園へ就園奨励費はなくなるのですか	1	私立幼稚園が認定こども園へ移行した場合、就園奨励費の対象ではなくなります。認定こども園へ移行する場合、施設型給付の対象になります。
120	私立幼稚園へ就園奨励費を出さなくて、こども園に回した方が良い	1	就園奨励費は、国の要綱に基づく事業であるため、他の事業に回すことはできません。
	計	42	
<b>8. 意見募集内容と直接関係のない記載</b>			
No.	意見の内容	件数	意見に対する市の考え方
121	認可保育所を増やしてください	1	
122	公立幼稚園より認可保育所が良かった。	1	
123	特に意見なし。子どもが保育園へ通っている時に、認可保育園へ入れるようお願いし続けても門前払いだったので！	1	
124	こどもの貧困助長、教育格差、学力低下、就業率低下、納税者減少	1	

125	預ける財力が無いなら家で育てろという無言の圧力のように感じる。ここに通う子どもたちを心からかわいそうだと思う。	1	
126	子供の最善の利益は親の就労の有無と行政の待機児童解消の目的達成に左右されるべきではない	1	
127	幼児期から必要な、子どもの貧困対策が検討されていない	1	
128	家庭保育(専業主婦)がいなければ、待機児童はもっと増える	1	
129	那覇市天久幼保園の問題点や希望しても通えない方がどれくらいいるのか等教えてほしい	1	
130	社会保障に充てるための消費税が子どもではなく高齢者に充てられている	1	
131	こども園になったら財源は増えるのか。自民党議員がこども保険を作ろうとしているがそれを盛り込んでのことなのか	1	
132	大人の利益のため子どもの教育を奪ってよいのか、教育予算は増やすべき	1	
133	日本の将来を担う子供たちの教育費を削減する浦添市は終わった	1	
	計	13	

合計 266